

# 始良校区

## コミュニティ協議会だより

発行 令和6年3月15日  
号数 第27号  
事務所 始良市西餅田3311-1  
(始良市働く女性の家内)  
電話 73-8389 (火、木、金)

### 次世代への過渡期

会長 大浦地政廣

令和6年は、能登半島の大地震や羽田空港の旅客機の衝突事故で、正月気分は吹っ飛んでしまいました。自然災害やヒューマンエラーの怖さを再認識したところです。

令和5年は、コロナが5類に位置づけられたこともあり、皆様の協力を得てほとんどの行事を実行できました。12月には、イルミネーションを各自治会にお願いして飾っていただきました。各自治会のメーンの箇所や公園等に飾っていただいて、地域の皆さんに喜ばれました。校区内が充実し、また始良市全体の取り組みになれば、楽しくなるかなと思うところです。

始良校区コミュニティ協議会が設立されて、10年目を迎えることとなりますが、課題の解決には至っていません。諸提案もいただいておりますが、役員も病気がちとか、高齢化も進んで無理ができない状況になっており、時代の先取りができないことを申し訳なく思っております。

校区のコミュニティが世の中の動きについていくためには、経験豊かで知恵や行動力を持ち、パソコンやスマホを自由に使える方々に引き継いでもらうことが、喫緊の課題であると考えています。

### ミニ門松づくり

12月16日(土)前日からの雨で寒い日になりましたが、始良小のピロティを借りてミニ門松づくりをしました。

子どもとその保護者やコミュニティの関係者など約40名の参加がありました。子ども達は、小さな竹に飾りを付けるのに苦戦していましたが、完成させた顔は達成感に満ちていました。

「門松の歴史や云われなどについて知ることができてよかった」と感想文を寄せてくれました。

(青少年育成部 山下暢志)



スローガン (将来像)

緑あふれる自然と人とが調和し豊かな心を育む始良校区

～子どもから高齢者まで、みんなにやさしい安心安全な地域づくり～

始良校区まちづくりプランから

## イルミネーションの装飾

昨年度に引き続き企画提案型校区活性化事業により、始良駅前ロータリーと旧国道10号線沿いのシルバー人材センターから保健センター横までの約70mの間にイルミネーション(2,100m・21,000球)の装飾を行うほか、今年度は、子ども達の地域の思い出づくりの取り組みを支援するため、校区内の17自治会にイルミネーション2セット(各50m・500球×2セット=100m・1000球)を配布しました。各自治会では子どもや保護者達が公民館や公園・メイン通り沿いのフェンスなどに「コロナ明けの年末を祝った地域独自のイルミネーション装飾」を行いました。

(総務部 岩下卓夫)



旧10号線



始良駅前ロータリー



西宮島公民館



上亀泉院公園(始良駅南)



子供たちと一緒に飾り付け



池島公園

## 始良駅前ロータリーの美化作業

コミュニティでは例年始良駅前のロータリーに菜の花・キバナコスモス等を植栽して、駅を利用する皆様や近隣の方々に楽しんでいただいております。11月には、冬から春にかけて咲くパンジー、ノースポール、キンセンカ、キンギョソウ、シロタエギク、ビオラ、葉ボタンの苗520株を植栽しました。今では菜の花が咲き誇り、ロータリーに彩りを添えています。

親子で写真を撮っている光景も見られ、駅前が賑わっています。(事務局 中村なるみ)



## 西之妻のあゆみ その⑤

西之妻の先達がこれまで築きあげた「歴史」や「伝統」を紐解いた、…西之妻自治会郷土史… ～西之妻友の会々員は語る～「西之妻あれこれ 聞いたもんせ！ 語いもんそ」から始良校区内の貴重な歴史の一部を紹介します。

### 三 西之妻の民族文化

#### 3. 大人の日常

農業が主であったので男は田畑の仕事、女は田畑の仕事の外に炊事洗濯、それに西之妻では特に筵（むしろ）織をして現金の収入を得ていましたので、夜遅くまで働いた点では他の集落の女以上に苦勞しました。おかげで今の西之妻があるわけです。感謝したいものですね。

（前迫充男さんの話）

#### 4. 子供の遊び

今の子供のように何でもある時代ではなかったし、それに大人は勉強以外にはお金をくれなかった。当然のこととして子どもたちは自分で工夫して遊び道具を作ったのです。

主なものを列挙しますと

- (1) さんげし（竹馬）……1メートルもある高さのものを作り、誇らしげに乗り回った。（男）
- (2) コマ回し（コマを回しながら相手のコマとけんかさせる）（男）
- (3) ギッチョ打ち（男）
- (4) ネンギ（竹くぎを使用しての釘打ち）（男）
- (5) 竹鉄砲遊び・竹笛遊び（男）
- (6) まりつき（わらべ歌にあわせて）（女）
- (7) おはじき（女）
- (8) 縄とび（女）

#### ※ 松原貞利さんから聞いた話

お母さんから聞いたということですが、年末はお金があるのでお金は落ちていないかと下ばかり見て歩く。それで下を見てするまりつきやネンギがはやるのだと。お正月になると楽しくなり上を見るようになる。だから上を見てするお手玉や<sup>みこし</sup>凧揚げがはやるのだと。

最後に、今に引き継がれている西之妻子ども会活動（神輿）の様子を紹介して、シリーズ…「西之妻自治会郷土史 ～西之妻友の会々員は語る～「西之妻あれこれ聞いたもんせ！ 語いもんそ」による校区内の貴重な歴史の紹介を終わらせていただきます。西之妻自治会の皆さまのご理解とご協力に感謝申し上げます。

（総務部 岩下 卓夫）



《コロナ前（令和元年10月の西之妻自治会運動会）の西之妻子ども神輿》

### ふれあい活動を実施

2月13日（火）午前、始良小3年生全員と、地域の方々と昔あそびの「ふれあい活動」を行いました。50年以上前の遊び道具16種を体験しました。子供達も「こんなに楽しい遊びがあったんだ！」と楽しそうでした。地域の皆さん（13名）も昔を思い出しながらの「ふれあい活動」になりました。

（青少年育成部 山下暢志）



## 自然災害に備えましょう！

令和6年は、能登半島の大地震のニュースで幕開けとなってしまいました。

全容が解るにつれて、改めて自然災害の破壊力の怖さとその強さを知らされた気がしますし、地球は、長い周期で呼吸をしながら生きていることを実感させられました。

大正3年の桜島大爆発から110年、新聞では特集記事を組んで報道しました。その当時始良に住んでいた人は山田方面に、桜島の方は始良に避難されたとのこと。桜島の人の中には、遠く大隅半島の山の中や宮崎方面等に避難された方もありました。

思川河口の右岸堤防には、大正13年の桜島の噴火の津波の影響で一帯が沈下し、その後の大雨で堤防が壊れたため、鹿児島県に堤防の復旧の請願に何度も行って、復旧工事ができたと水神の石碑が建立されています。



始良校区においても、災害はいつ発生するかわかりません。

次の災害が発生した場合は、どのような状況になるのでしょうか。

- ・桜島の噴火による降灰、軽石が飛来したら
  - ・海底の噴火による地盤の隆起や沈下等に起因する津波が起きたら
  - ・地震による居住地の隆起、沈下、土地の液状化現象が起きたら
- 二つ以上の災害が同時に発生する複合型も考えられます。

災害に備え、避難場所はどこにするか、貴重品の保管場所、家族の連絡方法、必要な薬の保管場所、水や食料はどうするか等、家族で話しておくことも大事かと考えます。

～家族や自分の命を守るため～

(総務部 小倉 章)

## フレイル予防

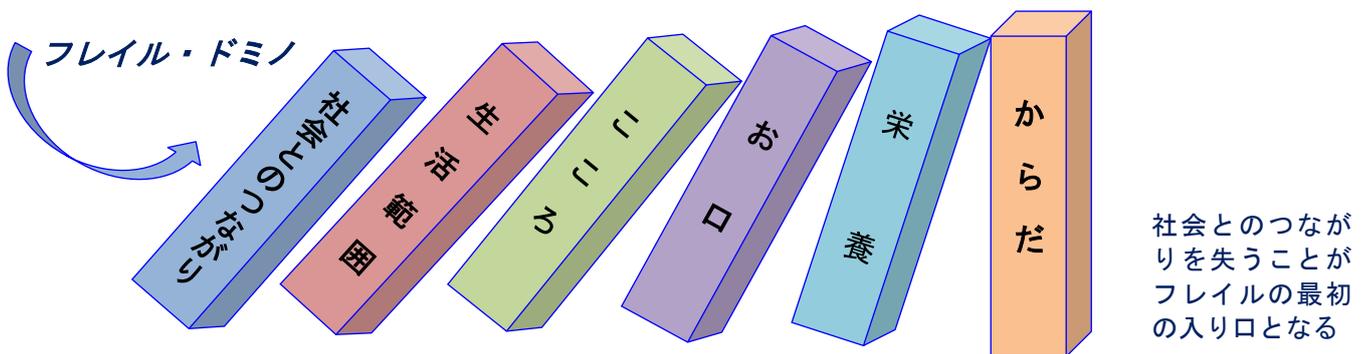
フレイルとは、病気ではないけれど、年齢とともに筋力や心身の活力が低下し、介護が必要になりやすい、健康と要介護の間の虚弱な状態のことです。

日常生活において社会とのつながりが損なわれてしまうと、生活する範囲も限られてきます。

- ① 一人暮らしであまり人と話をしないと、脳への刺激が減少します。
- ② 外出が少ないと、筋肉や関節への刺激が足りず、身体機能の低下を招くことになります。
- ③ 心の健康や食べたり話したりする口の機能、栄養状態にも負の影響を及ぼします。
- ④ 運動が足りなかったり、低栄養の状態が続くと、身体機能の衰え、いわゆる身体的フレイルを引き起こしてしまいます。

社会からの孤立をきっかけとして、ドミノのようにさまざまな機能の低下が連鎖的に生じてくると言われています。—南日本新聞より—

(健康コーディネーター)



### 記事を募集しています

始良校区コミュニティでは、年3回「コミュニティだより」を発行しています。

校区内の様々な出来事を幅広くお知らせしていきたいと思っています。「こんなうれしいことがあった」「こんなすばらしい事があった」また、元気な高齢者の紹介や児童生徒のがんばる姿も伝えていきたいと思っています。

様々な情報をお寄せください。また、取材にもお伺いいたしますのでご一報くだされば係り方からお伺いいたします。みんなで充実した内容の校区コミュニティだよりを作っていきましょう。

連絡先 始良市西餅田3311-1 (始良市働く女性の家内) 校区コミュニティ協議会事務局

TEL 73-8389 (火、木、金) fax 73-8395

Eメール aira-aikomi@po5.synapse.ne.jp